

立川市 改造プロジェクト

1 市民税10%減税 「減税で手元にお金が残る街へ」

年収	現行市民税(概算)	おっぱた案(10%減)	年間減税額(目安)
350万円	85,000円	76,500円	約8,500~12,000円
500万円	160,000円	144,500円	約15,000~20,000円
700万円	250,000円	225,000円	約25,000~30,000円

2 渋滞緩和 「渋滞軽減で止まらない街へ」

- 渋滞解消 立川警察との連携
- 移動をスムーズに 信号時間の調整 信号の連動化 右折信号の最適化

3 立川ナンバー導入 「地元でお金が回り、成長する街へ」

■広域(立川・昭島・国立・東大和・武蔵村山)連携で実現

■くるりん地域循環パス

1万円で1.2万円分使える(20%プレミアム)、市内店舗で使えるデジタル商品券、ポイント還元

1981年生まれ/立川在住15年/産業能率大学 卒業/不動産賃貸管理会社 代表/東京立川ライオンズクラブ/東京都防衛協会 青年部/愛猫家(保護猫活動中)/趣味:アマチュア将棋



創生党公認
おっぱた直樹
なおき

忠実×忠誠。立川のために。

酒井大史市長と共に、住みやすいまち立川へ

実効ある防災安全都市へ

- ・防災士が地域で活躍できる体制を整え、支え合いによる地域防災を強化します。
- ・日常でも使える備蓄(フェズフリー)を広げ、命を守る実効性ある防災を進めます。

子どもと親が、安心して育つ立川

- ・地域での子どもの学びと成長、通学路対策など、子育て家庭を支える環境を広げます。
- ・子どもの不安を減らし、親も安心できる多様な居場所づくりを進めます。

ひとりしにない、安定の福祉のまち

- ・孤立を防ぐ相談体制を強化し、困りごとに最後まで寄り添う市役所を目指します。
- ・通院や買い物を支える地域の足を充実し、安心して暮らせるまちを進めます。

誇れるまちづくり 立川へ

- ・公共施設やまちの使い方を直し、将来を見据えた整備を進めます。
- ・渋滞対策や動線改善を進め、人が集い、住みたい訪れたい立川を目指します。

わたなべ忠司議員は、私の市政への想いを最も深く理解し、議会で共に立川の未来を切り拓く、かけがえないパートナーです。防災士としての実行力、孤立させない福祉の実現、そして未来を見据えたまちづくり。彼の政策は、私の目指す市政と完全に一致しています。3期目の挑戦、立川をさらに前に進めるため、私にはわたなべ議員の力が不可欠です。力強いご支援を心よりお願い申し上げます。

立川市長 酒井大史

【学歴】熊本県立熊本工業高等学校 情報システム科 立憲民主党 公認
日本大学 法学部政治経済学科

【職歴・活動】金融会社を経て、長年銀行系運用SEとしてIT業界に従事
独立後、IT会社を運営しながら地域活動に動かし

【政治経歴】2018年、太田光久元議長の後継として市議会議員に初当選
現在、市議会議員2期目 文教委員長・総務委員長を歴任

期日前投票へ行こう!
令和8年6月15日~20日(市役所他)

立川の未来を拓く！市議会議員二期8年、皆様の声を市政に届けて参りました。過去の選挙は共に定数28人中27位。この順位こそが私に「一票の重み」を、泥臭く現場を這い回る覚悟を教えた。三期目は、防災士の知見を活かして「実効ある防災」、孤立を防ぐ「安定の福祉」、子どもと親の安心な環境を創り、誇れるまちづくり」に全力投球します。わたなべ忠司に皆様の想いを託してください。



わたなべ忠司
ちゅうじ

「どうせ」の声をあきらめない!!

—みんなで作る みんなのまち—

立川いち、熱い！父ちゃんが立候補した理由

意見があるのに 伝え方・場所を知らない

まちに住んでいるのに 自分ごとと思えない

住民税を払っているのに 使い道がわかりにくい

だから 市民の対話でつくる「住民自治」の立川へ

前回の投票率は42%

地域活動でたくさんの「どうせ」を聴いてきました

このままでは、何も変わらない...

1 参加型予算 2 無作為抽出

市民が「税金の使い道」を提案・投票する仕組み

住民基本台帳から無作為に抽出 公平に参加できる仕組み

まちに住む大人たちが課題を共有し、ともに考え、決断し、実行する。その姿を子どもたちに見せたい!

「政治家」ではなく、ひとりの市民として皆さんと一緒に汗を流し、悩み、笑い、このまちで生きる議員になります。

山本ひらくに4年間ください、政治をもっと身近に!!



無所属
山本ひらく
35歳

いきいき笑顔の街なみづくり

防災・街づくり

- 国・都と連携したインフラ整備で街を活性化
- 玉川上水駅の拠点化 ●砂川地域エリアの整備
- 国立府中C~八王子IC間のスマートICから中央南北線
- 3・1・34の整備の早期実現 ●地域商店街振興
- 地域を守る消防団の加入促進と支援充実
- 防災・減災、災害に強い街づくり ●災害時の避難所でのプライバシーの確保、女性や子ども、妊産婦に配慮した避難所運営
- 女性に必要な防災倉庫の備蓄品整備 ●全世代が手軽に情報を取得出来るシステムの構築・広報の充実
- 立川農業の振興と拡大で継続出来る立川農業へ
- 分煙環境の整備

教育・子育て・福祉

- 子育て環境整備・充実 ●子育て相談強化
- 子供の予算増額 ●教育施設老朽化対策
- 楽しく学べる学校施設の整備 ●不登校や子供たちの体力向上への対策 ●学校給食に地元野菜や食材の使用量増
- 図書館の利用環境の整備 ●教職員の人的支援や教育環境整備の促進 ●立川北部地域・砂川エリアを若い世代、子育てのしやすい街へ ●高齢者の孤立を防ぐ街づくり
- 子どもから大人までが心身ともに健康でいられる街づくり
- 心身ともに健全な年代の市民を育むためのスポーツ環境や文化振興への取組 ●市民の声に寄り添った地域の公園づくり ●地域コミュニティ支援、地域力強化支援

暮らしの中の心配事を解消することが政治の役割だと考え、子供から大人まで生涯を通じ、安心して幸せな人生を歩めるよう、地域の皆さんの声をしっかりと受けとめ、現場をみて市政へ届ける

もっと笑顔で暮らせる住みよい立川

たかはた奈美 Profile

- 昭和46年6月20日生/A型/立川市柏町在住【家族】娘、息子
- 松陵高校、建築系専門学校卒業後、意匠設計事務所・工務店勤務 ●市内小・中学校PTA本部役員、ホリデースクール、青少年健全育成委員、放課後子ども教室指導員等
- 平成25年~都議会議員秘書 ●令和4年立川市議会議員選挙初当選
- 総務委員会副委員長、決算特別委員会副委員長、文教委員会委員、立川市都市計画審議会委員、野火止水用水保全対策協議会委員、立川市がん条例策定PT、立川市野球協会副会長、立川リトルシニア野球協会会長、自民党東京都連支部幹事ほか

SNSで発信中!

たかはた奈美 検索

応援します!

財務大臣 片山さつき
参議院議員 朝日健太郎
参議院議員 生稲 晃子
参議院議員 鈴木 大地



たかはた奈美
なみ
自民党公認

対話から生まれる、次の立川へ。

市民の声を大切に、地域に根ざしたまちづくりに取り組みます。

重点政策

- 1 財源を生むまちづくり
- 2 踏切渋滞対策と防災強化
- 3 教育環境の充実
- 4 地域資源を活かしたにぎわい創出
- 5 安全で安心なまちづくり
- 6 農業振興と地産地消の推進
- 7 医療・福祉・健康づくり
- 8 道路交通網と移動環境の改善

目指すまちの姿

- 高齢者がいきいきと暮らせるまち
- 子どもたちの笑顔があふれるまち
- 働く世代が安心して暮らせるまち
- まちに活力とにぎわいがあるまち
- 災害に強く、安全で安心なまち

プロフィール

私は、立川で生まれ育ち、働いてきた経験を活かし、地域に根ざした市政を目指します。一人ひとりの声を聞き、ともに考え、ともに行動することで、未来の子どもたちに誇れる立川をつくってまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。

想い

立川には、豊かな自然や文化、地域資源、そして多くの可能性があります。私は、市長の皆さまと対話を重ね、現場の声を大切にしながら、立川の未来を前に進めてまいります。もっと住みやすく、もっと誇れる立川へ。



うえばやし
上林たかや
自由民主党

住み続けたいまち立川を目指します! 安全安心なまちづくりの推進!

☆より心豊かなまち立川を実現。☆
「笑顔(ほほえみ)に満ちた地域の拡充を推進」
やさしさで支えてまいります ~ まごころこめて。~

立川を更により一層より良き方向に変(改革)変(改善)える。

※主な取組の事5本立て

- 安定した立川市運営の断行 ○おもしろい豊かな市内対応の充実
- 立川市内内外各種関係機関団体とのより良き連携事業の推進
- 本市を中核市への格上げ事業の推進
- 協働なまちづくりの更なる進展を進める

松本あきひろ

「復活。よみがえる 松本あきひろ」

「松本あきひろのがんばっている」

と引き続き覚えてください!

●中央南北線南進路切
問題解消(富士見踏切の立体化推進、広地一号)
●地域格差の問題について(焼川南北の地域間など)
●民俗資料館のこと
●地域間主要道路などの修繕支援
●地域猫活動支援・地域環境の改善
●自治会活動の支援事業の更なる推進
●子育て・子育て教育・福祉や介護の支援の更なる推進 等々

●西立川駅及びその周辺などについて
●小中学校修繕支援等
●自転車等交通安全の支援
●地域防災支援事業の推進
●地域防災支援事業の推進 等々

より良く変える。

全力尽くしてこれからも地域密着でがんばります!

◎市内地域のより良きこと何でもお伺い致します。お声をお願いします。

あなた(市民)×私(松本あきひろ)より良き素晴らしい立川をつくり上げましょう。

4期目のチャレンジ。

立川市内の集合住宅(団地等)のリニューアルも引き続き推進します!

立川市内には様々な市営・都営の集合住宅が多数ありますが老朽化・エレベーターがないなどの諸問題があり高齢者をはじめ若い世代の住居が大変不便な思いをされておられます。

そこで、「住み続けたいまち」を実現するための東京都と連携してエレベーター設置や建て替えについては迅速に検討する再生の実施を図るよう積極的取り組みたいと存じます。

プロフィール

生年月日 1972年(昭和47年)10月10日
血液型 AB型
経歴 東京都(足立区)生まれ、大森工業高校(東京都大田区)卒業
職歴 東京都(足立区)勤務(サービススキルの向上を志す)
東京都議会議員清水清治事務所勤務
平成26年(2014年)6月立川市議会議員選挙当選
平成30年(2018年)7月立川市議会議員選挙2期目の当選(繰り上げ当選)
令和4年(2022年)6月立川市議会議員選挙3期目の当選
厚生委員会副委員長
総務委員会副委員長
子育て・子育て教育・福祉や介護の支援の更なる推進 等々

立川市議会自民党幹事長 それぞれ選任時など
ミニニス、社交ダンス、弓道、盆栽 長男 八 など
モットー まごころこめて。



まっもと
松本あきひろ
53歳